

株式会社システムインテグレータ 2022年2月期決算補足資料

2022年2月期決算

2022年2月期決算概要

- ✓ E-Commerce事業、ERP・AI事業が牽引する形で前期比増収増益となった。
- ✓ 国内景気見通しが不透明になりつつあるため、来期予想は売上高・営業利益とも微増としている。

【単位：百万円】

	21/02 実績	22/02 実績	前期比増減率 (%)	23/02 予想	前期比増減率 (%)
売上高	4,258	4,817	13.1%	5,000	3.8%
売上総利益	1,409	1,684	19.5%	—	—
販管費	993	1,097	10.5%	—	—
営業利益	416	587	40.9%	600	2.2%
経常利益	423	588	39.0%	603	2.4%
当期純利益	293	391	33.4%	426	8.9%

2022年2月期決算 貸借対照表

【単位：百万円】

資産の部	2021/02	2022/02	主な増減内容	負債の部	2021/02	2022/02	主な増減内容
現金・預金	1,473	1,631		買掛金	159	150	
売掛金	613	864	売上増加にともなう債権増加	受注損失引当金	231	-	納品検収による引当金の減少
仕掛品	329	169		その他	676	715	保守契約の増加による前受金増加
その他	128	136		負債合計	1,066	866	
流動資産合計	2,544	2,801		純資産の部			
有形固定資産	58	70		資本金	367	367	
ソフトウェア	569	464	内、減損による減少△35	剰余金他	2,113	2,389	
投資その他資産	325	243		自己株式	△49	△42	業績連動株式報酬の付与による処分
固定資産合計	953	778		純資産合計	2,431	2,714	
資産合計	3,498	3,580		負債純資産合計	3,498	3,580	

2022年2月期決算 セグメント一覧

【E-Commerce事業】 EC市場の拡大を背景とした堅調な需要と高い開発効率により大幅な増収増益

【Object Browser事業】 OBPMのクラウドシフトによる利益単価の減少と償却費の増加

【ERP・AI事業】 不採算案件の納品により利益が回復。AIは引き続き先行投資段階

【単位：百万円】

事業	2021/02		2022/02		前期比増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
E-Commerce事業	831	212	1,209	412	45.5%	94.4%
Object Browser事業	657	223	677	151	3.1%	△32.1%
ERP・AI事業	2,733	31	2,886	124	5.6%	291.1%
その他 (TOPSIC+新製品開発)	36	△ 50	44	△ 100	21.1%	-
合計	4,258	416	4,817	587	13.1%	40.9%

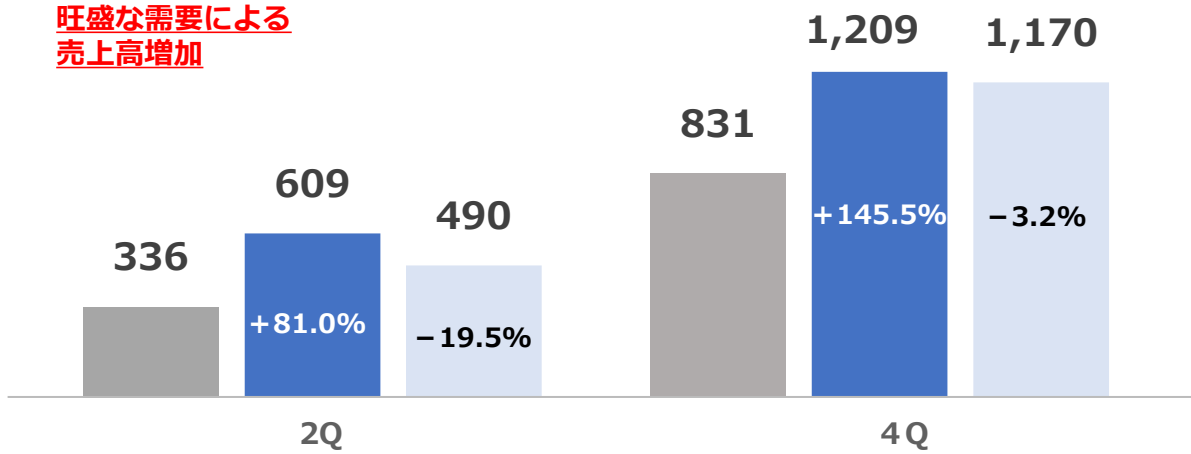
2022年2月期セグメント別業績

E-Commerce事業

単位：百万円

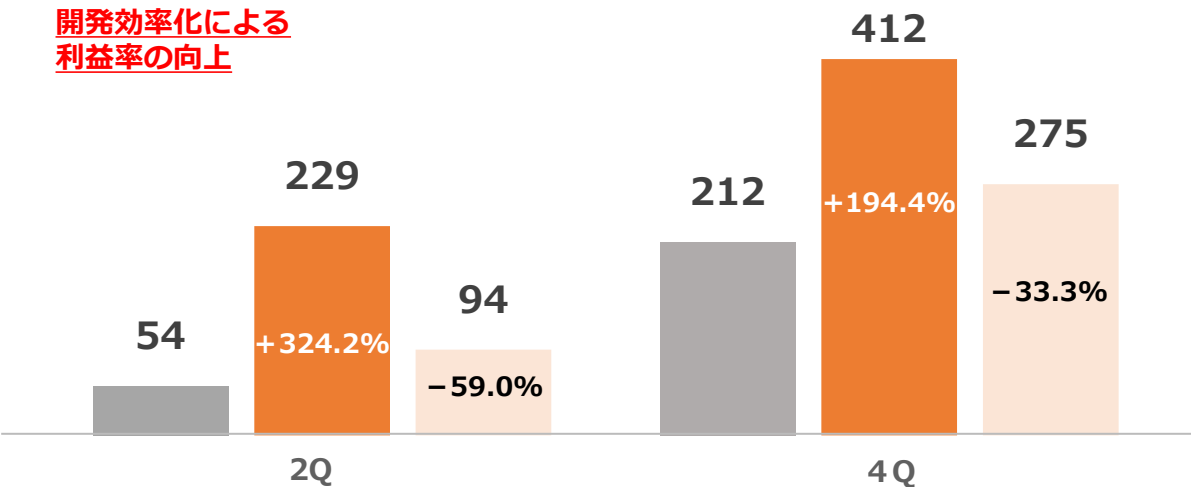
売上高 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）

旺盛な需要による
売上高増加



営業利益 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）

開発効率化による
利益率の向上

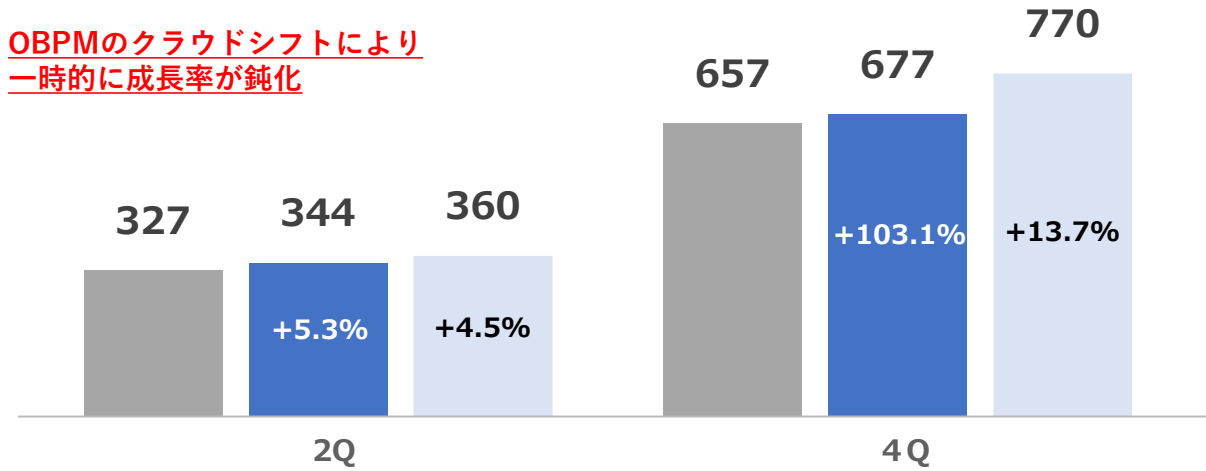


Object Browser事業

単位：百万円

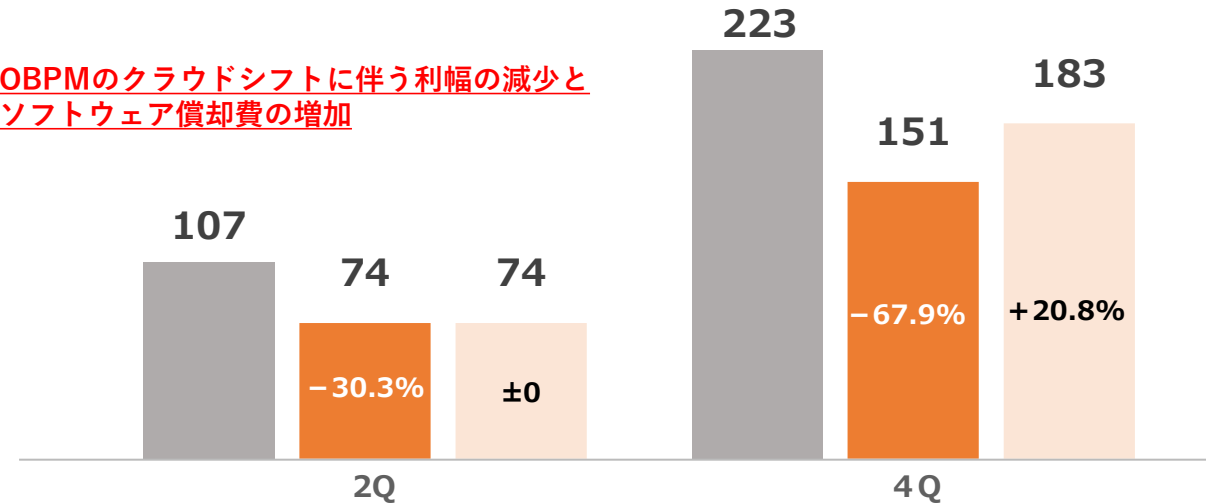
売上高 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）

OBPMのクラウドシフトにより
一時的に成長率が鈍化



営業利益 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）

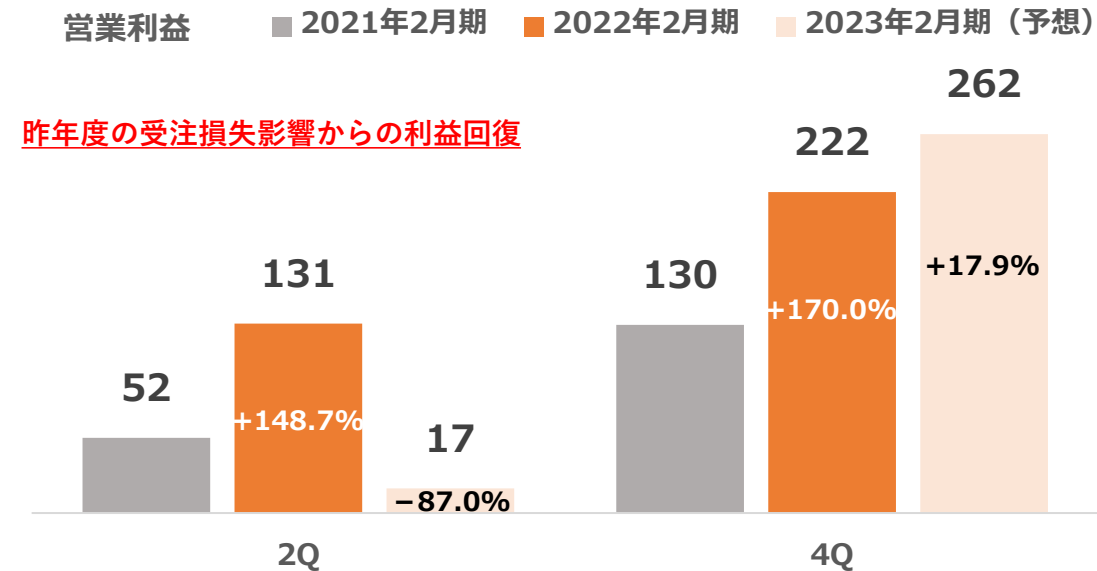
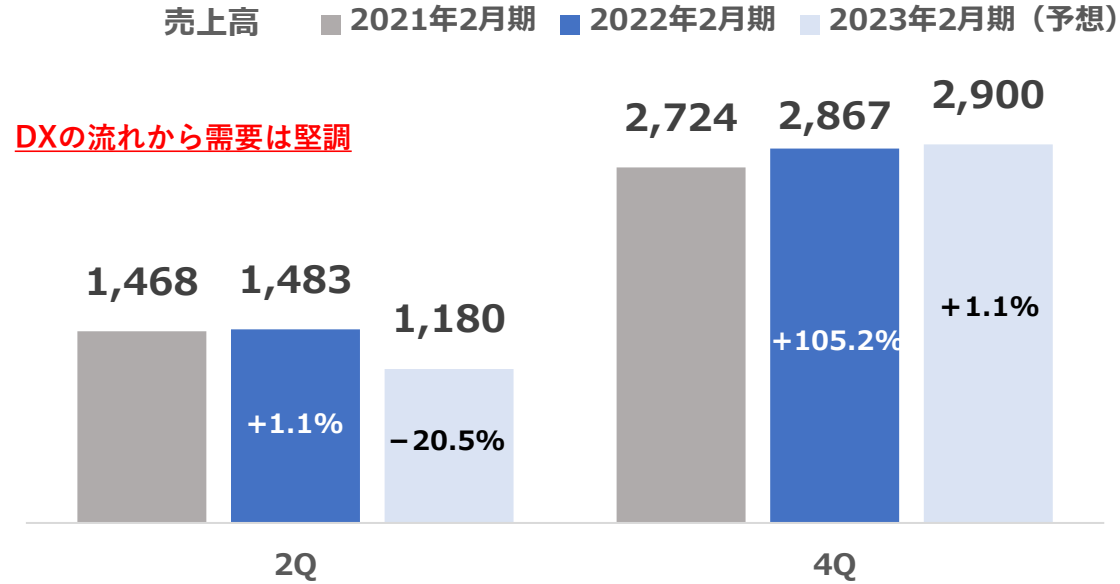
OBPMのクラウドシフトに伴う利幅の減少と
ソフトウェア償却費の増加



2022年2月期セグメント別業績

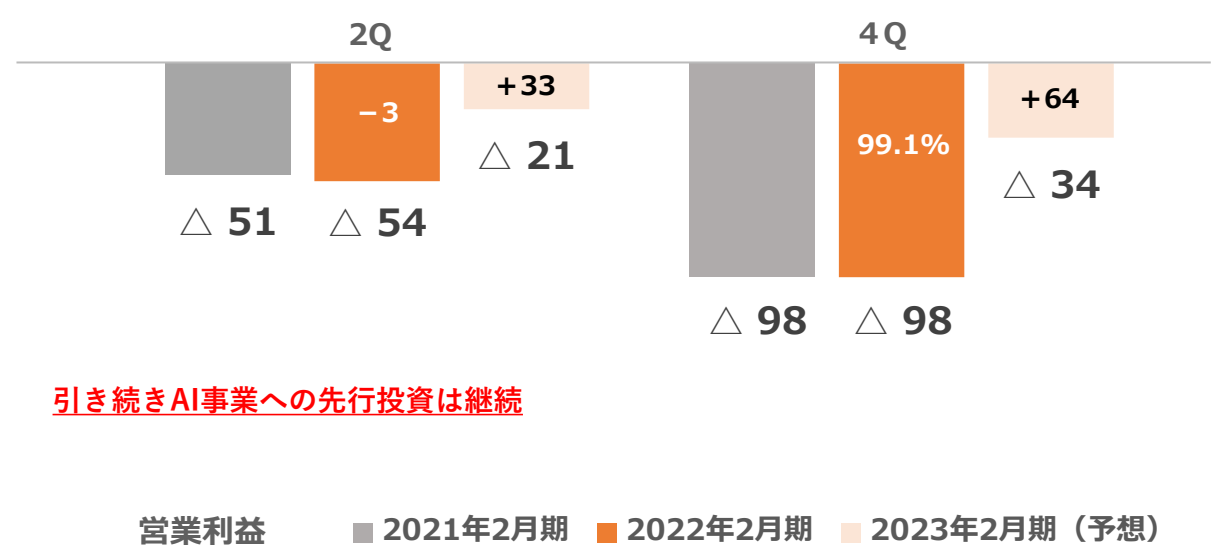
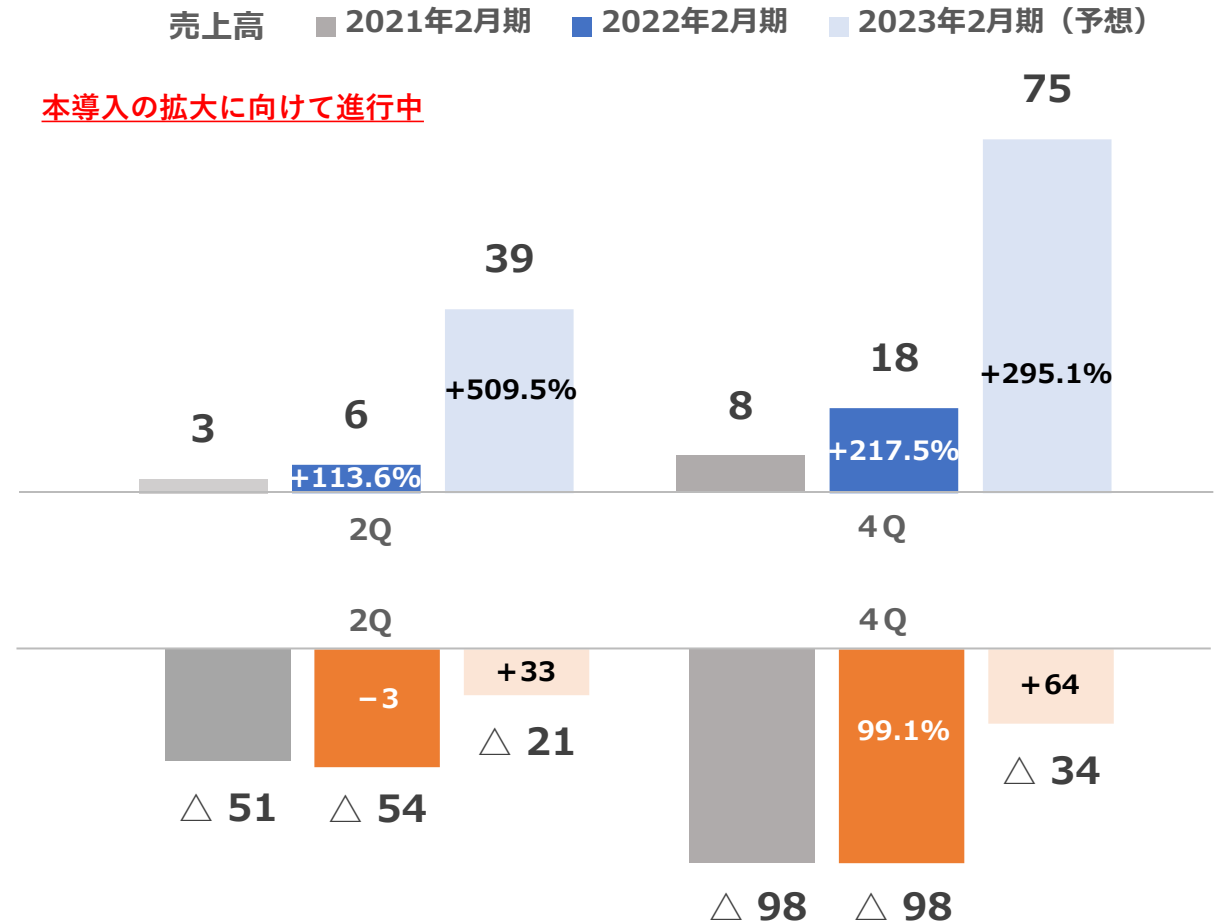
ERP事業

単位：百万円



AI事業

単位：百万円



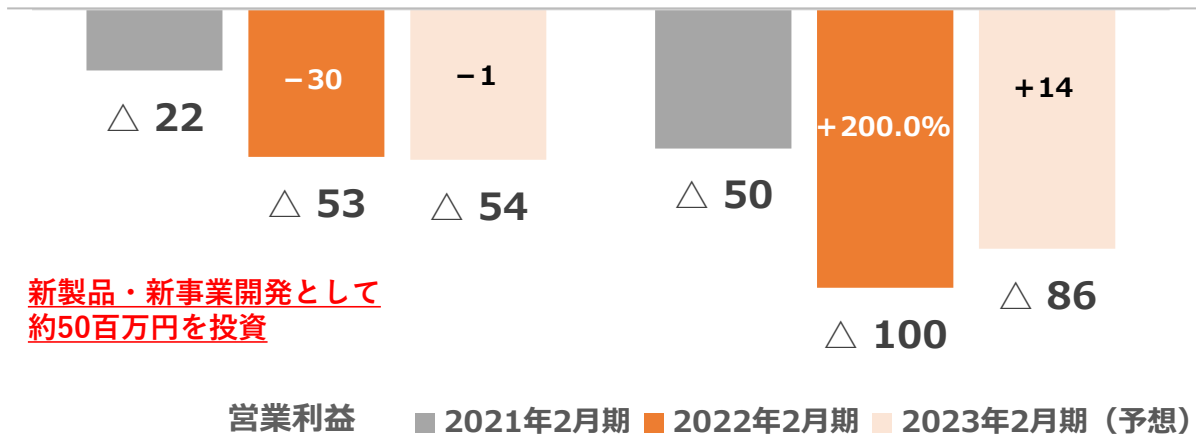
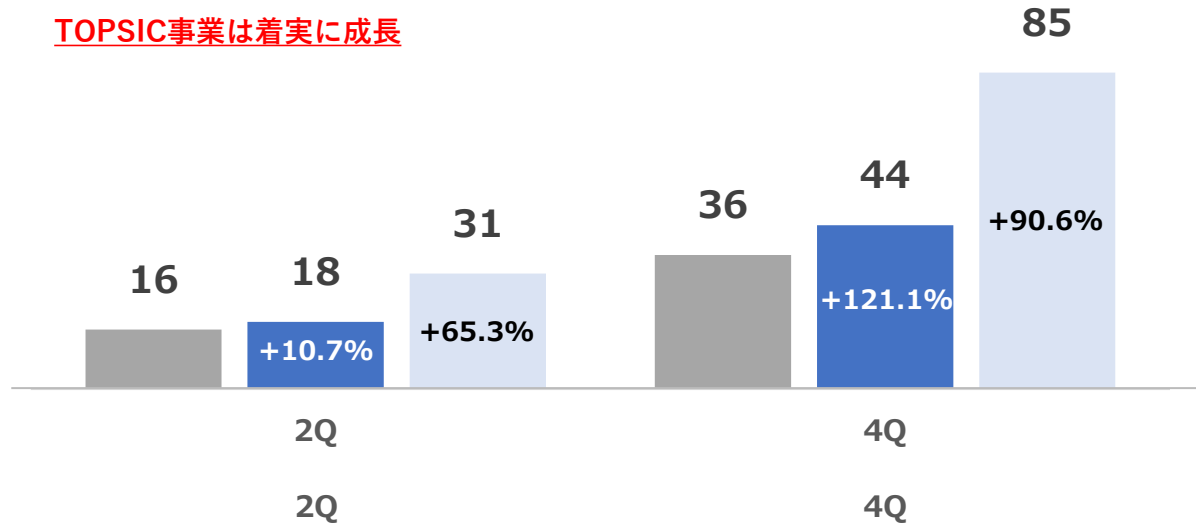
2022年2月期セグメント別業績

その他事業

単位：百万円

売上高 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）

TOPSIC事業は着実に成長



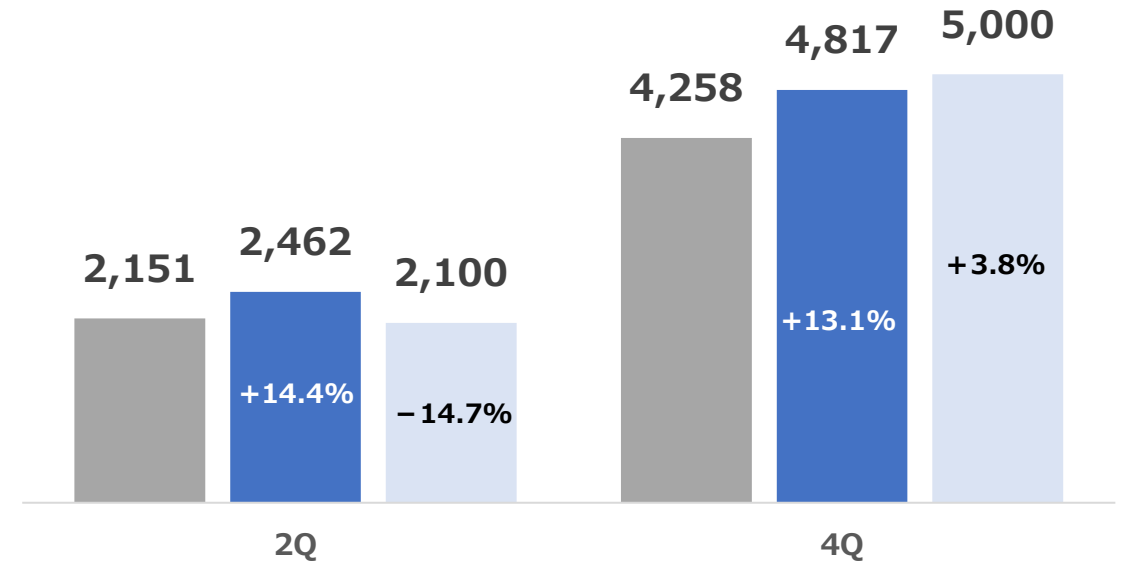
新製品・新事業開発として
約50百万円を投資

営業利益 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）

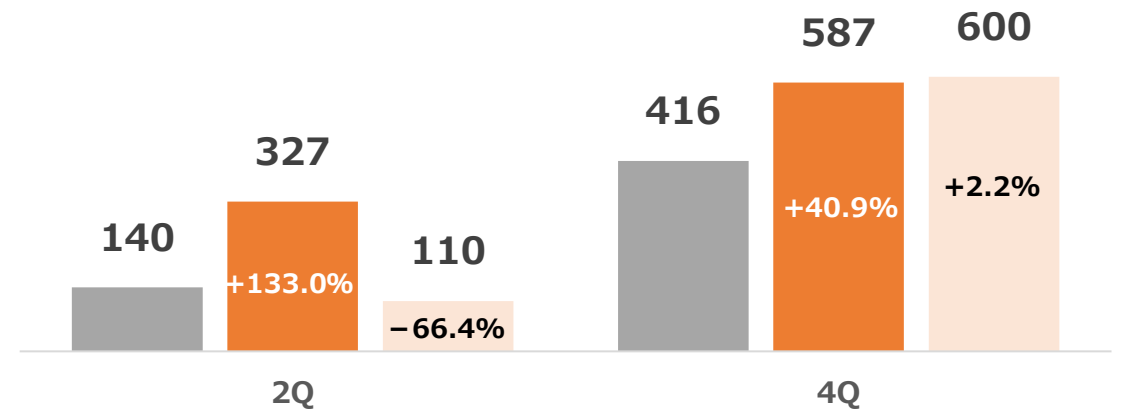
全社

単位：百万円

売上高 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）



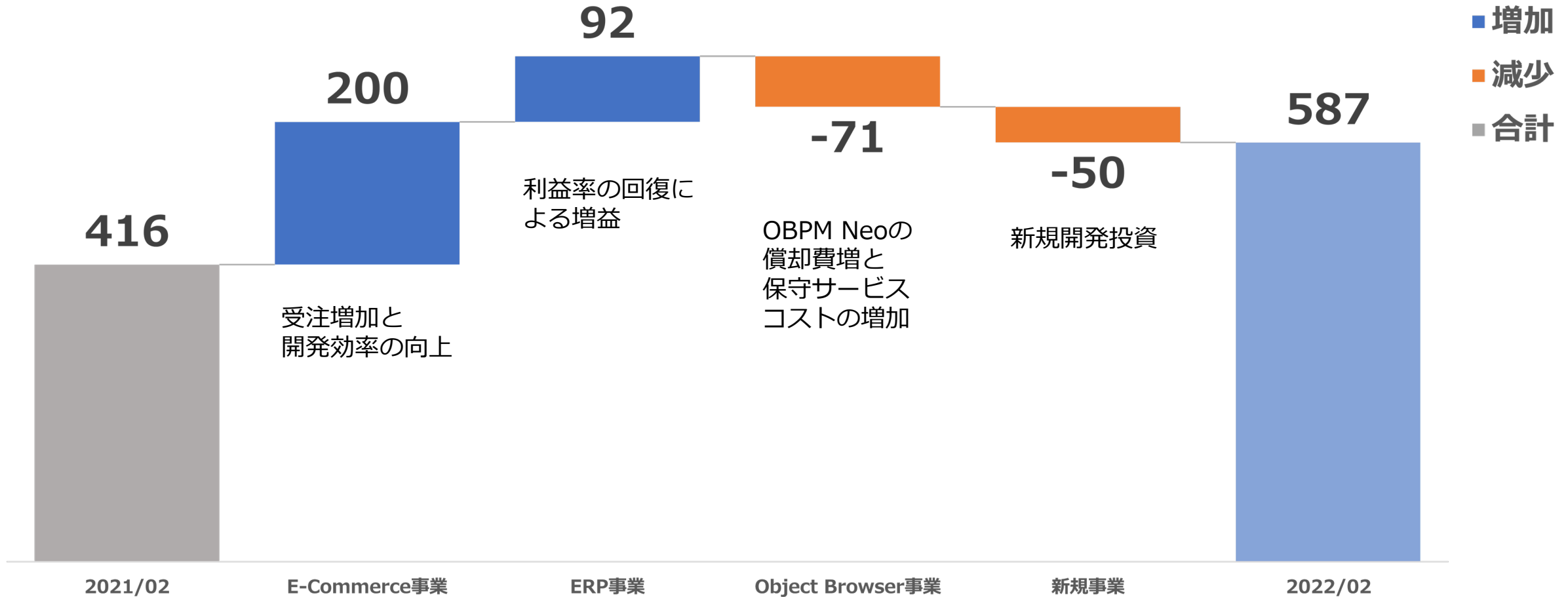
営業利益 ■ 2021年2月期 ■ 2022年2月期 ■ 2023年2月期（予想）



営業利益増減図

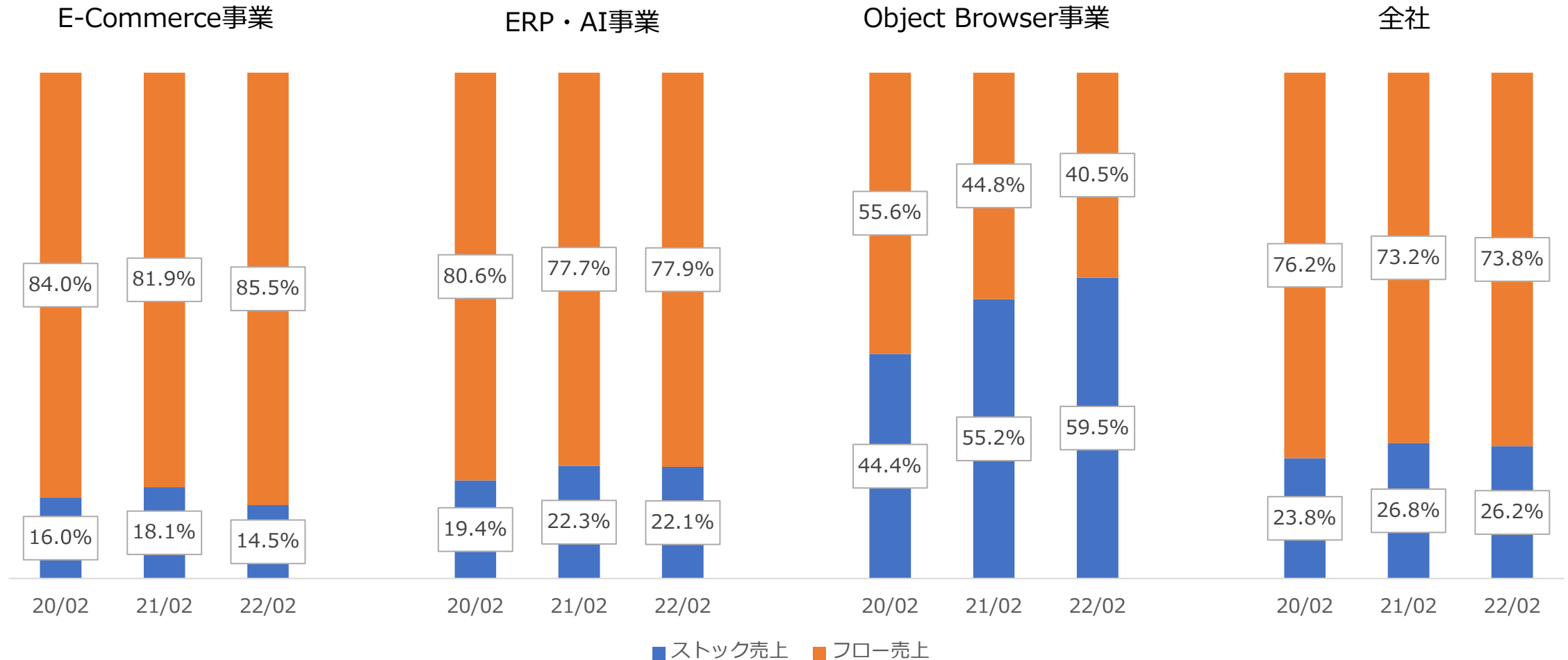
- ✓ E-Commerce事業の受注増加及び開発効率向上が営業利益の増加に大きく寄与
- ✓ ERP事業はプロジェクト利益率の回復により営業利益が増加
- ✓ OBPM Neoの償却費増加と保守サービスコストにより営業利益減となった
- ✓ 新規事業投資として50百万円の投資

単位：百万円



ストック型ビジネスの比率

- ✓ E-Commrece事業は受注拡大による売上計上でフロー収益比率が増加。
- ✓ Object Browser事業は順調にストック比率が増加。
- ✓ Object Browser事業を中心に全社的なストック収益比率を増加させていく。

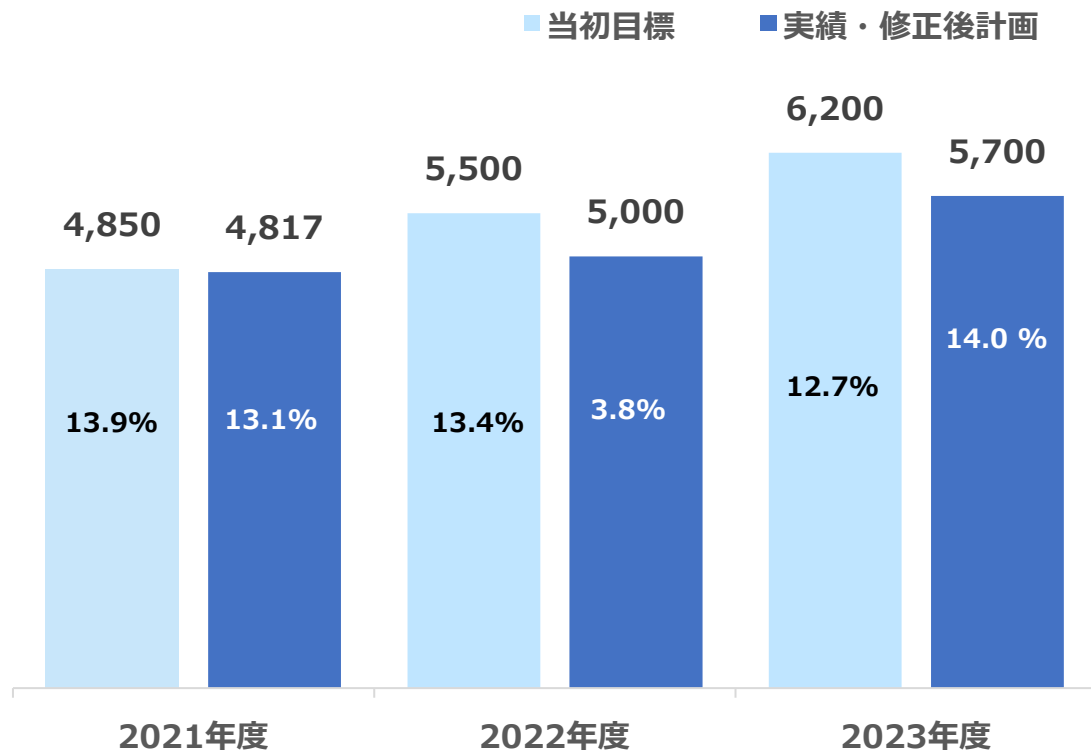


中期経営計画「SDGs Mind 2021」

✓世界情勢の不安定化による国内経済状況を勘案し、2022年度以降の計画を修正

売上高

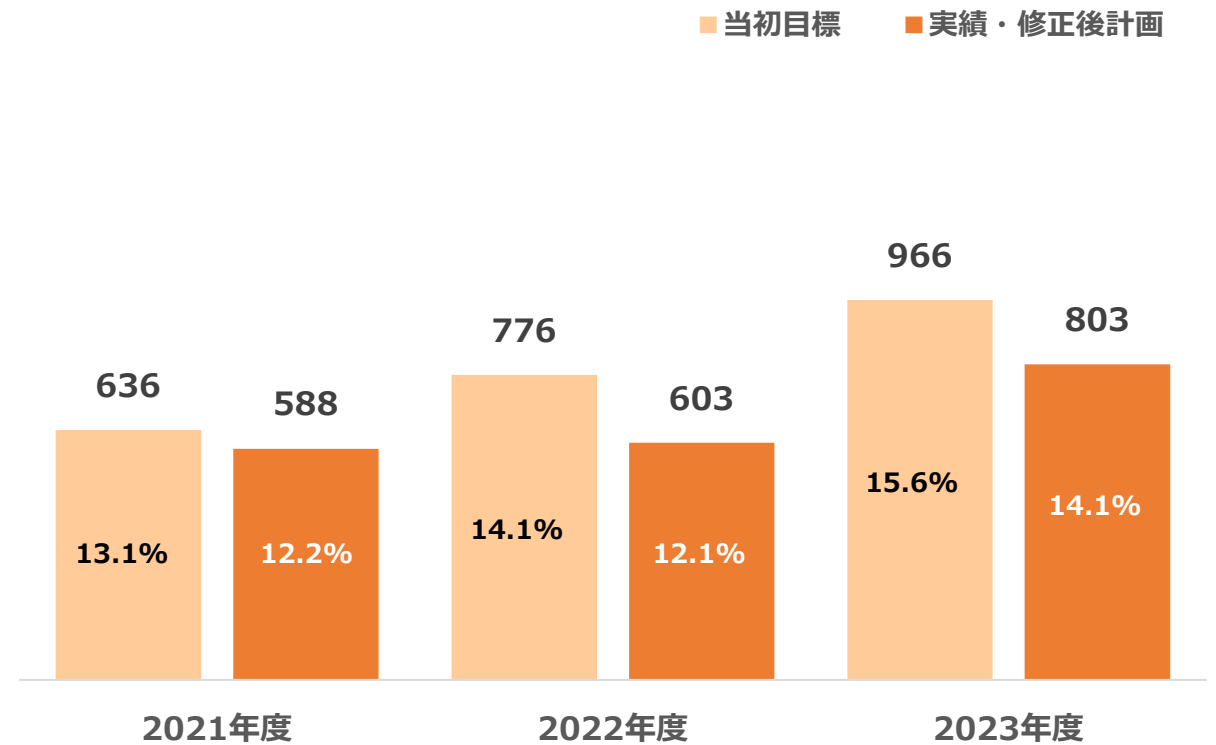
単位：百万円



※%は売上高成長率

経常利益

単位：百万円










※%は売上高経常利益率

2022年2月期の取り組み

当社のSDGsへの考え方と取り組み

単なるプロパガンダに終わらないように、SDGsワーキンググループを発足して、当社が貢献できることを全社員から意見を集めて取り組んでいます。

グローバル目標	当社製品が社会にもたらす価値	当社の取り組み
	ERPやOBPM、開発支援ツールなどの製品で労働時間を短くし、長時間残業をなくして健康的な生活を過ごせる社会に貢献しています。	働きやすい環境づくりを実践し、法定外残業時間7.1時間/月、年次有給休暇取得率65.2%、社員定着率93.1%を実現しています。
	TOPSICサービスにより、日本および海外の技術者スキル向上に貢献しています。	教育方針にもとづいた質の高い教育制度を充実させています。
	ERPやOBPMなどの製品で労働時間を短くし、長時間残業をなくしてエネルギー消費削減に貢献しています。	育児支援制度を充実させ育児休業取得率100%、復職率100%を実現しています。育児・介護支援企業として「プラチナくるみん」「トモニン」企業にも認定されています。さらに女性の活躍が評価され「荻野吟子賞」も取得しています。
	AI（人工知能）による異常検知システムにより、非人間的な目視検査作業から人々を解放しています。	労働時間短縮を実現し、夜間や休日のエネルギー消費を削減しています。
	AI（AISIAシリーズ）により、これまで人手で行っていた作業を人工知能に代替えし、デジタルトランスフォーメーションに役立てています。	「長く快適に働ける上場企業ランキング」の上位に入っており、働きがいと経済成長を両立させています。また、2017年に「テレワーク先駆者百選」に選ばれており、早い段階からテレワークを推進しています。
		イノベティブな自社製品を自社でも利用しており、日本でトップクラスの合理化を実践するモデルカンパニーとなっています。
		多様性（ダイバーシティ）を重視し、女性はもとより、障害者や外国人を積極的に採用しています。

当社のSDGsへの考え方と取り組み

EC事業を通じたSDGs支援プログラム

■ 2021年8月から、SDGs達成を目的としたEC事業者に当社の「SI Web Shopping」ライセンスを特別価格で提供するSDGs支援プログラムを開始しました。

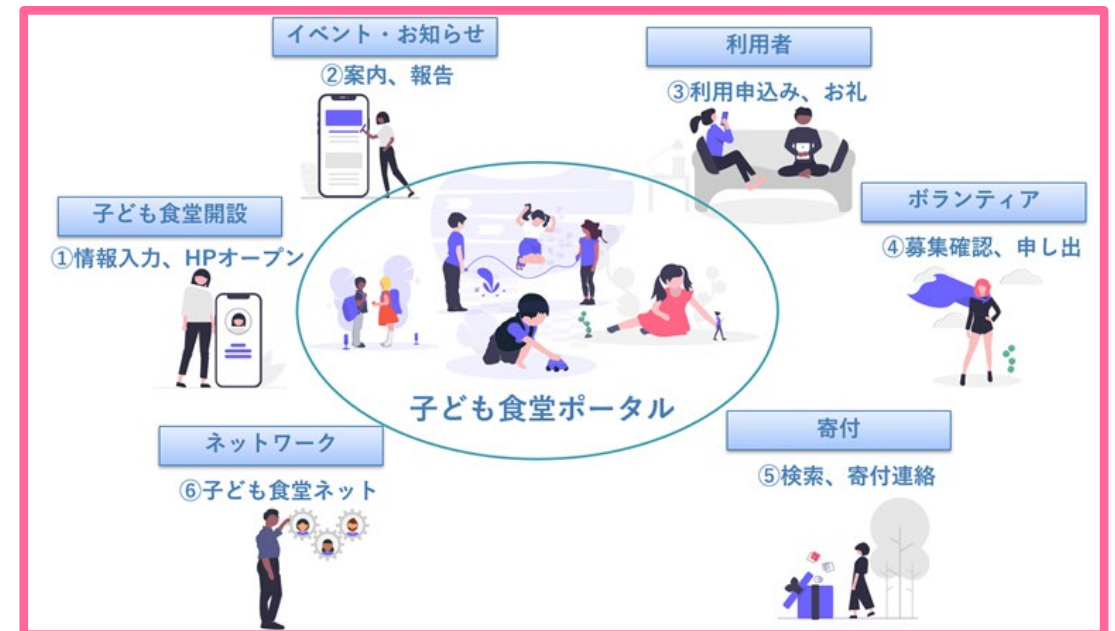


子ども食堂ポータル

■ 2021年9月日から、埼玉県内の子ども食堂を支援する取り組みとして、子ども食堂のホームページを作成する活動を開始。7つの子ども食堂のホームページを作成しました。（2022年4月現在）

埼玉県・さいたま市 SDGs

■ 埼玉県SDGsパートナー 及びさいたま市SDGs認証企業に登録されました。



働きやすい環境づくり

子育て、介護支援

- 「埼玉県あったか子育て企業賞」
- 「多様な働き方実践企業」ゴールド認定
- 「子育てサポート企業（プラチナくるみん企業）」認定



育児休業社員の復職率 **93%**
 育児休業取得実績 女性**15名** 男性**12名**
 育児在宅勤務実績 女性**10名** 男性**10名**

*2022年4月時点累計取得者数

働き方改革

- 埼玉県主催「第13回さいたま輝き荻野吟子賞」受賞
- 平成29年度「テレワーク先駆者百選」（総務省）

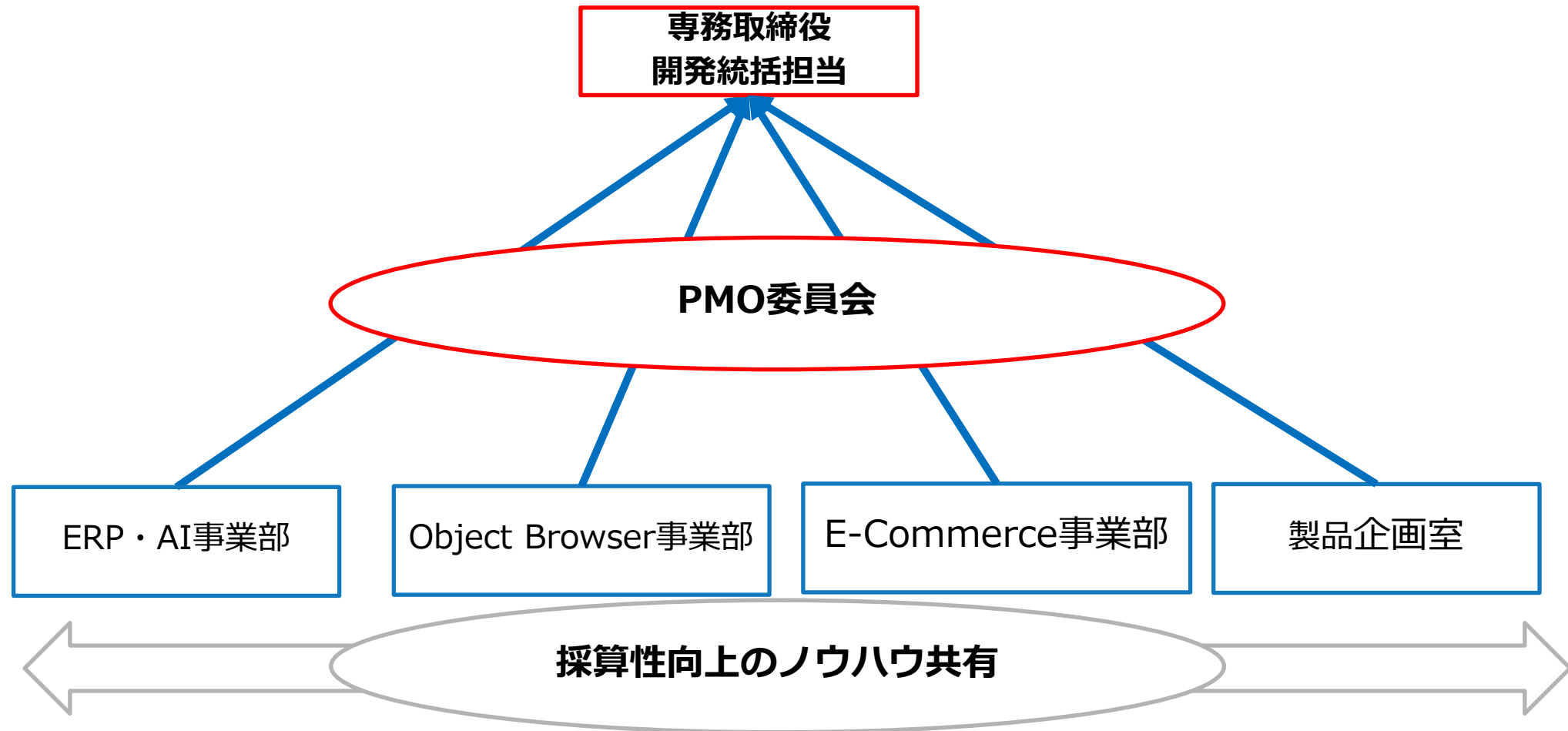
有給取得率 **78.0%**
 法定外平均残業時間 **6.3時間/月**
 定着率：**91.6%** ※2021年度実績
 テレワーク活用率 **100%**

【県知事と記念写真】

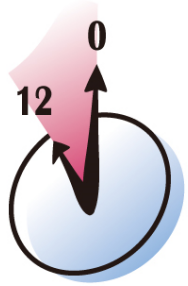


失敗プロジェクトの削減への対策

- ・ 経営の最優先課題に「失敗プロジェクトの削減」を掲げる
- ・ 専務取締役を担当役員として取り組んでいます。



参考資料



時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

System Integrator



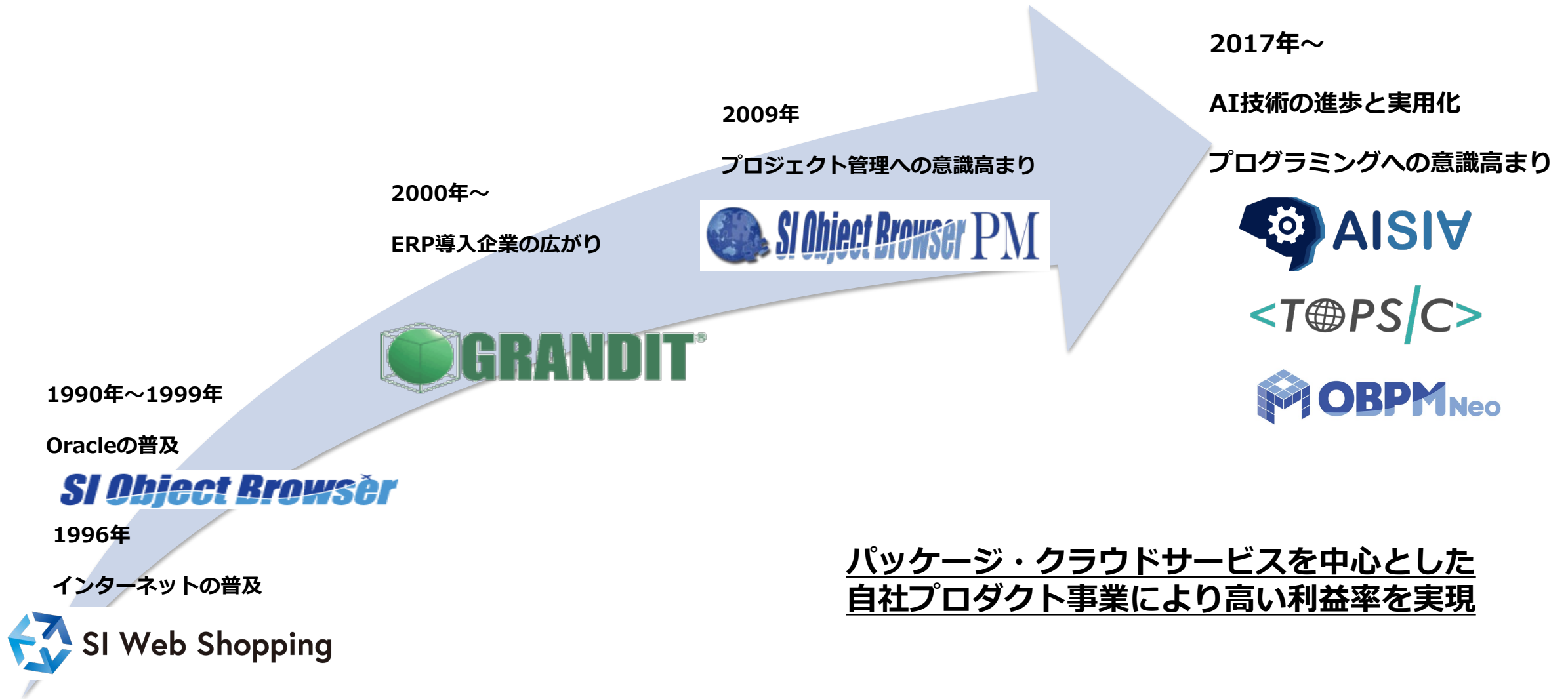
代表者紹介

- 【 名 前 】 引屋敷 智 (ひきやしき さとし)
- 【 略 歴 】
- 1989年4月 住商情報システム(株) (現SCSK(株)) 入社
- 2000年4月 Sumitronics Asia Holding Pte Ltd 入社
- 2002年3月 当社取締役 就任
- 2016年5月 当社常務取締役就任
- 2022年3月 代表取締役社長 CEO (現任)

社 名	株式会社システムインテグレータ
設 立	1995年3月14日
拠 点	本社 (さいたま新都心)、大阪支社 (淀屋橋)、東京営業所 (恵比寿)、福岡支社準備室 (博多)
売 上 高	48億1,755円 (2022年2月期)
証券取引所	東証 スタンダード市場 (証券コード: 3826)
決 算 期	2月
役 職 員 数	247名 (2022年4月1日現在・役員9名含)

事業方針

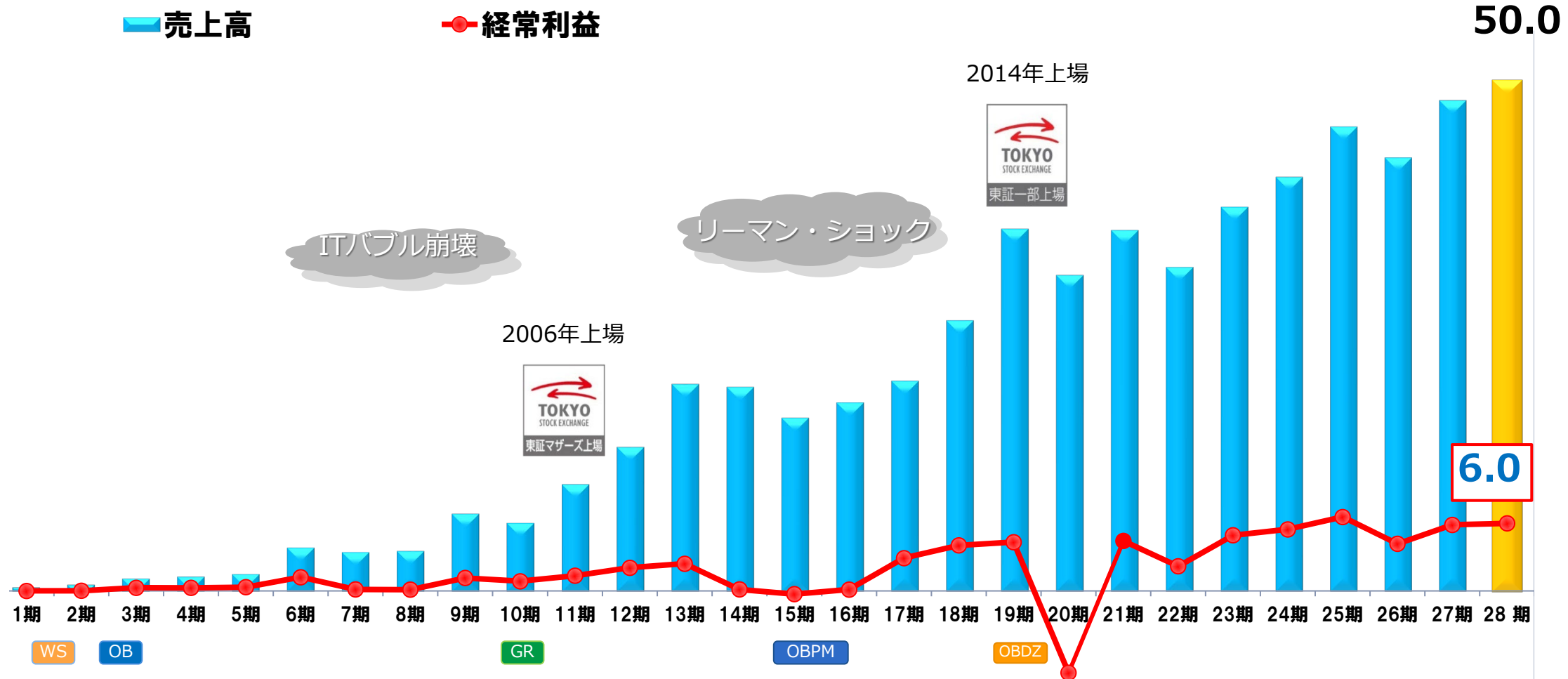
時代のニーズに合致した自社プロダクトを提供する



創業からの業績推移

- ・ 好不調を乗り越えながら着実に成長し続けている
- ・ 26期発生の不採算案件収束に伴い、27期は増収増益

【億円】



<E-Commerce事業>



- 日本初のECパッケージ (Since 1996)
- 1100社以上の実績 (B to C / B to B)

【特徴】

- ・大規模サイトに強い…カスタマイズが多いが、高い技術力が評価されている
- ・エコシステムに対応…さまざまな製品、既存システムと連携
- ・プロジェクト管理力…失敗しない=利益率が高い

<Object Browser事業>

SI Object Browser 【データベース開発支援ツール】

サブスクモデル開始

- 1万9千社/46万ライセンス導入

SI Object Browser Designer 【設計書ジェネレーター】

クラウドサービス

- 「ソフトウェア開発のCAD」 (特許取得済み)



OBPM Neo 【統合プロジェクト管理システム】

クラウドサービス

- IT企業を中心に220社導入、製業への展開開始

<ERP・AI事業>



完全Web対応のERP
導入企業1300以上 (コンソーシアム全体)

【特徴】

- ・中堅企業向けERPで高いシェア
- ・GRANDITコンソーシアムで実績No.1 (過去6度アワード受賞)
- ・大規模案件に強い



ディープラーニングを使った
AI異常検知システム

【特徴】

- ・人の目視検査を置き換え (新市場開拓)
- ・ディープラーニング画像認識に特化
- ・大手製造業を中心に展開

<その他>

<TOPS/C>

【プログラミングスキル判定サービス】



TOPSIC-PG



TOPSIC-SQL

【特徴】

- ・エンジニア採用時のスキルチェック…新市場開拓
- ・プログラミング教育におけるスキルチェック
- ・プログラマーの祭典PG Battleが毎年規模拡大

クラウドサービス

SI Web Shopping

■ ターゲットレンジ



■ 導入実績企業



■ 製品&事業特長

- ✓ 日本初のECサイトパッケージ
- ✓ 1,100サイトを超える導入実績
- ✓ 強固なセキュリティと高いシステムパフォーマンス
- ✓ EC黎明期より開発している豊富なノウハウ

SI Object Browser

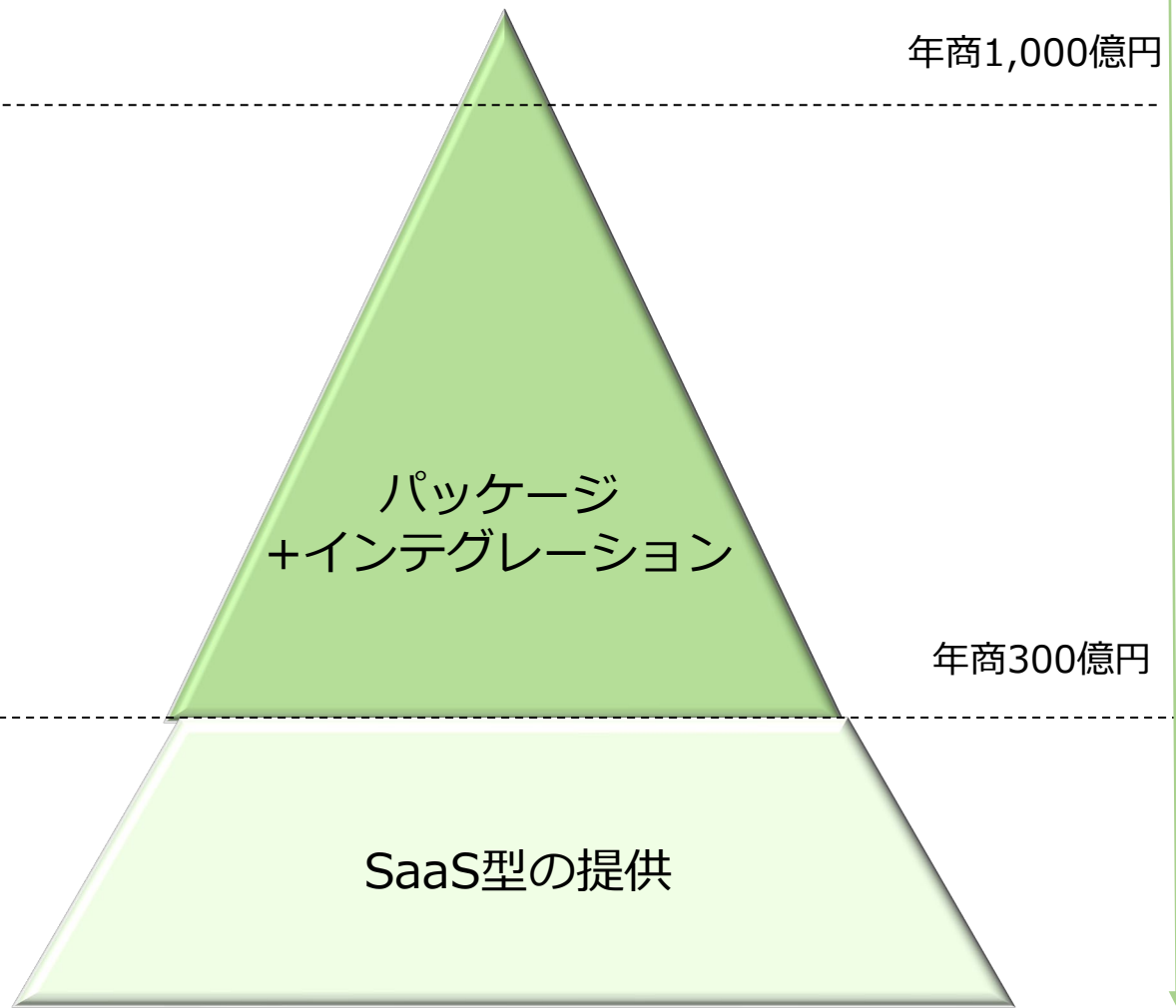
■製品ラインナップ

- ✓システム開発における各工程を効率化する支援ツール群
- ✓「Object Browser」と「Object Browser ER」の高い市場シェア（導入実績数1.9万社 46万ライセンス）
- ✓システム設計におけるCADツール「Object Browser Designer」（特許取得済）
- ✓「OBPM Neo」が事業成長のエンジン（導入実績数220社超）

■システム開発工程の全行程を合理化



■ターゲットレンジ



中堅企業以上に1,300社以上の導入実績

■製品特長

- ✓ 生産、販売、貿易、経理、労務、人事を統合的に管理
- ✓ 電子承認・通知、BIデータ分析、EDI、ECの機能も標準実装
- ✓ カスタマイズによる高い機能適合性

■当社の強み

- ✓ 製造、工事、エンジニアリング、プロジェクト管理など業種向けモジュールを自社開発・販売
- ✓ ソースコードを変更しない
カスタマイズ開発ツールを自社開発・販売
- ✓ 豊富なノウハウによる多くの導入、販売実績
※GRANDIT AWARD通算6度受賞



■ 製品特長

✓ 採用や教育用に利用するプログラミングスキルを可視化、判定するクラウドサービス



TOPSIC-PG



TOPSIC-SQL



■ イベント事業



社会人、学生を対象に実施するプログラミングバトル
 2021年のスポンサー企業は37社*
 イベント参加人数は1,269名
 *メディアスポンサー含む

AISI▽ Anomaly Detection

■ 製品特長

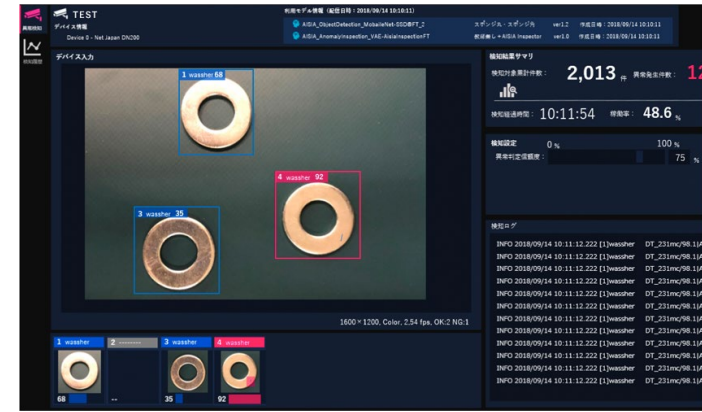
✓ディープラーニング技術を利用し、異常品の判別を行う外観検査システム

✓製造現場における異常品検査オペレーションの自動化を実現

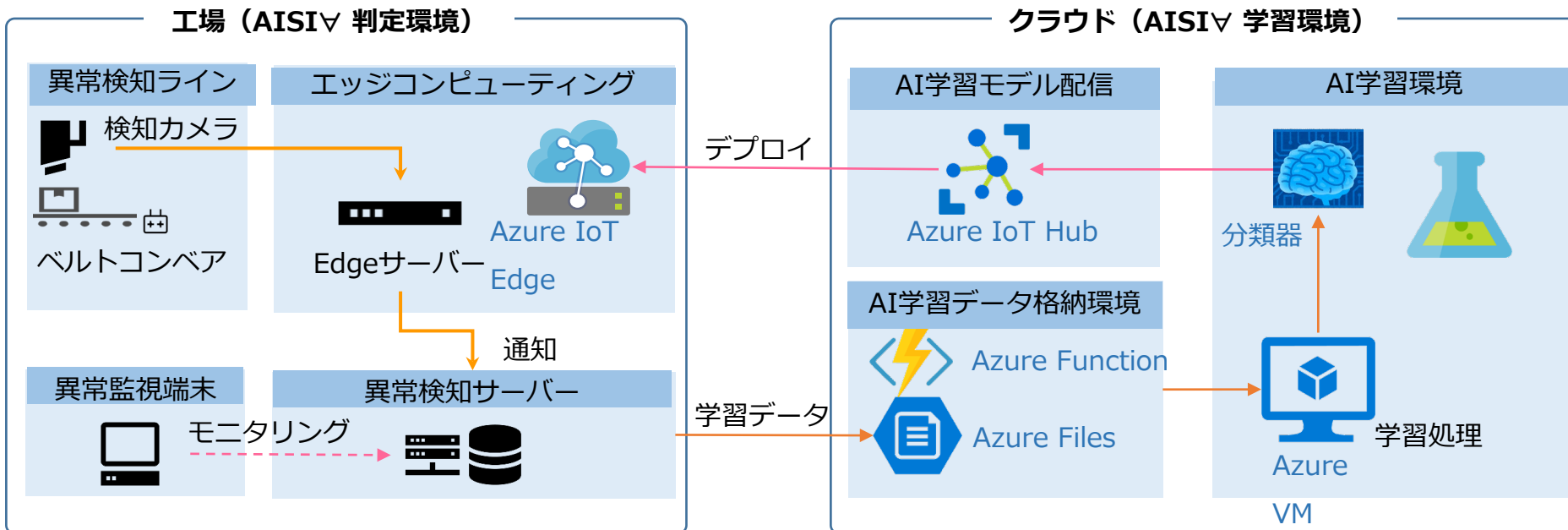
■ 販売戦略

✓ERP事業で得た業務ノウハウや顧客を共有することで、シナジー効果を狙う

✓生産ラインでの実用化開始



※判別作業の画面
青枠…正常品 赤枠…異常品



時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

System Integrator

※本資料掲載の情報・画像など、すべてのコンテンツの無断複写・転載を禁じます。

将来見通しに関する注意事項

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている計画、見通し、戦略につきましては、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々な不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変更等によりこれら見通しと大きく異なる可能性があります。

株式会社システムインテグレータ